

花粉観測体制整備費

110百万円(110百万円)

水・大気環境局大気環境課

1. 事業の概要

花粉観測システムは花粉飛散数をリアルタイムで収集し、気象のデータと合わせたデータをホームページから情報提供を行うとともに、本システムから得られたデータ等から花粉の飛散実態を把握するものである。

本システムからの情報提供により、国民の健康維持に資するとともに、花粉症の原因究明に資するものである。

- (1) 都市部における花粉自動計測器の設置
- (2) 山間部における花粉自動計測器の設置
- (3) 花粉観測システムの構築・運用

2. 事業計画

	H17	H18	H19	H20	H21
(ア)都市部における花粉自動計測器の設置	中国・四国地域 九州地域 道地域	九州地域	東北・北海 道地域	関東地域 (更新)	関西地域 (更新)
(イ)山間部における花粉自動計測器の設置	中国・四国地域 九州地域 道地域	九州地域	東北・北海 道地域	関東地域 (更新)	関西地域 (更新)
(ウ)花粉観測システムの構築・運用					→

3. 施策の効果

花粉自動計測器の設置範囲を拡大することにより、より多くの地域の国民に情報提供が可能になる。データの積み重ねにより、より詳細な花粉飛散実態の把握が可能になり、国民の健康維持、花粉症の原因究明に資するものである。



花粉観測体制の概要

山間部や都市部に設置した花粉自動計測器により、リアルタイムで花粉飛散数を測定するとともに、そのデータを自動送信しており、常に最新の情報がホームページからご覧いただけます。

